



湯本 敦子 YUMOTO Atsuko

職名 教授

担当科目 【学部】母性看護学概論、母性看護学援助論、家族看護論
【別科】助産学概論、分娩期の診断とケア、親子関係発達とケア、思春期教育論 など

学歴 聖路加看護大学衛生看護学部卒業(看護学士) 聖母助産婦学院卒業
信州大学大学院人文科学研究科地域文化専攻修士課程修了(文学修士)
メルボルン大学社会医学系「女性と健康コース」修士課程修了

学位 修士(文学)

主な職歴 社会福祉法人聖母会聖母病院 信州大学医学部附属病院
信州大学医療技術短期大学部 助手
信州大学医学部保健学科 助教授
獨協医科大学看護学部・助産学専攻科 教授
文京学院大学保健医療技術学部看護学科 教授

研究分野／ 助産学・母性看護学／

Key word ウィメンズヘルス, リプロダクティブヘルス, セルフケア, 思春期・青年期, 助産・産婆の歴史

主要著書・
学術論文

1. EF オルシャンスキー(2015)／高橋真理, グレンジャー知子監訳／高橋真理, 湯本敦子, 藤本薫, 他訳(2017). ウィメンズヘルスとウェルネス ライフスパンの視点からのアプローチ. Ch4 思春期から青年期初期の女性. Ch11 女性の生涯にわたるウェルネスと病気の予防に向けた薬理学的アプローチ. ゆう書房.
2. 川鍋紗織, 湯本敦子, 植竹貴子, 他 (2018). 産褥期ペアレンティング教育“*What Were We Thinking!*” (日本語版) の有用性の検討ー日本における乳児の泣きへの対応・寝かしつけに関する調査ー. 文京学院大学総合研究所紀要第 18 号.
3. 湯本敦子, 早尾弘子, 川鍋紗織, 他 (2016). 非侵襲的血中ヘモグロビン濃度測定法の適用可能性の基礎的検討. 文京学院大学総合研究所研究紀要第 16 号
<研究発表>
4. Takahashi, M., Aoyagi, Y., Uetake, T., Yumoto, A. (2018). Development of a Japanese version of “*What were we thinking!*” a psycho-educational programme to support postnatal parenting. International Marce Society Conference on Perinatal Mental Health.
5. 湯本敦子, 川鍋紗織, 高橋真理, 他 (2017). 産褥期ペアレンティング教育“*What were we thinking!*” 日本語版導入の検討. 第 46 回女性心身医学会学術集会.
6. Yumoto A, Yarimizo K, Tanaka S, et al. (2014). History of Maternal Child Health (MCH) in Japan~ Linkage of nurses' practices and community agencies& non-professional organization for MCH promotion in 1900s~. Sigma Theta Tau 25th International Nursing Research.

所属学会 日本看護科学学会, 日本助産学会, 日本母性看護学会, 日本看護歴史学会 など

**主な社会
貢献活動**

日本看護歴史学会査読委員， 日本母性看護学会編集委員
長野県母子衛生学会常任理事

**出前授業
テーマ**

E-mail

a-yumoto●saku.ac.jp